

令和5年度

第2回災害発生時の 市町村の対応

近年、激甚化・頻発化している災害に対応するため、市町村の防災担当等職員は、危機管理能力の更なる強化を図ることが重要となります。

この研修では、事例や演習を通じ、災害時の初動対応から復旧・復興に至るまで、トップの的確な判断をサポートするために必要な知識やノウハウを習得し、可能な限り迅速かつ円滑に対応することができる能力の養成を目指します。

研修の ポイント

- 災害時対応にかかる制度的な枠組みを理解する
- 災害対策本部の円滑な運営方法や受援体制の整備を学ぶ
- 災害時に活用できる支援の仕組みや様々な団体との連携を学ぶ
- 実際の市町村の対応から課題と成果を学ぶ
- 災害発生時の市町村の対応を円滑に進めるための実践力を養う

開催要領

日 程

令和6年1月29日(月)～2月2日(金)(5日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市町村の防災担当等の職員

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

17,450円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食5回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年12月14日(木)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

[Web申込み]が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年

1月
29日(月)

11:00~ 入寮受付・昼食

12:30~ 開講・オリエンテーション

13:00~14:10 **演習** 課題共有・意見交換

受講者同士で、地域の取組・課題を共有し、意見交換を行います。

14:25~17:00 **講義** 災害対策を考える

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 准教授 紅谷 昇平 氏
近年頻発化している大規模災害に備え、強化しておくべきことなど、防災のあり方についてご講義いただきます。

17:30~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35 **講義** 防災行政について

総務省消防庁国民保護・防災部防災課長 笹野 健 氏
災害法制に関する国の最新状況、災害時における地方自治体の役割や対応の点から、消防庁の担う防災行政の全体像をお話しいただきます。

10:50~12:00 **講義** TEC-FORCEによる被災自治体支援

国土交通省水管理・国土保全局防災課 災害対策室 地震防災係長 西村 柁哉 氏
大規模自然災害への備えとして、迅速に支援が行えるよう創設されたテックフォースの活動を中心に、災害発生時の対応と支援についてご紹介いただきます。

13:00~14:40 **講義** 大規模災害時の地方公共団体からの応援職員の派遣について
~制度の概要と被災地での活動事例~

総務省自治行政局公務員部公務員課応援派遣室長 伊藤 哲也 氏
三重県いなべ市防災課 課長補佐 大月 浩靖 氏
「応急対策職員派遣制度」の概要や応援要請に向けた手順等を説明いただきます。その後、総務省災害マネジメント総括支援員から、被災地の状況や活動内容などについてお話しいただきます。

14:55~17:30 **事例紹介** 被災後の住民対応~生活再建支援業務~

長野県 長野市
企画政策部参事(政策調整担当) 小池 啓道 氏
地域・市民生活部若穂支所 支所長 徳武 清実 氏
建設部住宅課 係長 宮下 健氏
令和元年東日本台風(令和元年台風19号)での大規模な豪雨災害の際に対応された、被災者の把握や被害調査、罹災証明書の発行、仮設住宅の建設等について具体的にお話しいただきます。

(一財)消防防災科学センター 黒田 洋司 氏に1日ご指導いただきます。

9:25~12:00

演習 災害対策本部の運営~図上シミュレーション訓練に向けて~

災害発生後の災害対策本部の運営と教訓についてお話しいただき、午後の「図上シミュレーション訓練」に向けて概要を説明していただきます。

13:00~15:35

演習 災害対策本部の運営~図上シミュレーション訓練~

図上シミュレーション訓練により、災害発生直後の災害対策本部の状況を疑似体験し、災害時の対応能力向上を目指します。

15:50~17:00

講義 まとめ 演習をふりかえり、対策本部の運営について総括していただきます。

9:25~10:35 **講義** 災害発生時の市町村に求められる役割

元長野県危機管理部 火山防災幹・(特非)長野県NPOセンター事務局次長 長野県災害時支援ネットワーク担当 古越 武彦 氏
市町村職員の災害対応と役割、被災者支援の重要性等について、様々な団体との連携や災害実例をもとにお話しいただきます。

10:50~12:00 **講義/事例紹介** 災害支援の実際~避難所運営を中心に~

(一社)ピースポート災害支援センター 現地コーディネーター 辛嶋 友香里 氏
全国各地の被災地で様々な災害支援や避難所運営などに携わってこられた立場から、災害時に市町村がやるべきことや配慮・工夫点などをお話しいただきます。

13:00~14:10 **事例紹介** 地震災害における対応~受援体制とBCP~

熊本県熊本市政政局危機管理防災部危機管理課 主幹 大塚 和典 氏
平成28年熊本地震の被災経験をもとに災害時に求められる受援体制をご紹介いただくとともに、BCPの役割などについて、お話しいただきます。

14:25~15:35 **質疑応答/意見交換**

(一社)ピースポート災害支援センター 現地コーディネーター 辛嶋 友香里 氏
熊本県熊本市政政局危機管理防災部危機管理課 主幹 大塚 和典 氏
事例紹介でお話しいただいた両氏との意見交換、質疑応答により、市町村の災害対応について、更に理解を深めます。

15:50~17:00 **演習** グループ討議

元長野県危機管理部 火山防災幹・(特非)長野県NPOセンター事務局次長 長野県災害時支援ネットワーク担当 古越 武彦 氏
これまでの学びを整理し、受講者間で討議しながら、災害対応時に生じる課題とその解決策について考えます。

9:25~12:00 **演習** 発表・質疑応答・講評

元長野県危機管理部 火山防災幹・(特非)長野県NPOセンター事務局次長 長野県災害時支援ネットワーク担当 古越 武彦 氏
グループで討議した内容について発表、講師から講評いただきます。

13:00~14:10 **講義** 総括講義

元長野県危機管理部 火山防災幹・(特非)長野県NPOセンター事務局次長 長野県災害時支援ネットワーク担当 古越 武彦 氏
5日間の研修のまとめとして、ご講義全体の総括をしていただきます。

14:10~14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

※2/1(木)、2/2(金)は古越 武彦 氏に事例紹介等のコーディネーターとしてもご指導いただきます。

令和6年

1月
30日(火)

令和6年

1月
31日(水)

令和6年

2月
1日(木)

令和6年

2月
2日(金)